

TDB景気動向調査(東北ブロック・岩手県)

—2018年1月調査—

2018年2月5日

景気DI=47.7		前月比 ▲ 1.7		悪化に転じる	
景気DI	景気DIは前月比1.7ポイント減の47.7に悪化し全国平均を下回り、『東北』6県で第3位、『全国』では第36位だった。業界別では『建設』を含め3業界で景気判断の分かれ目となる50台を維持しているが、東日本大震災の復興需要の収束により全体としては停滞感が否めない。				
規模別DI	「大企業」は58.3と前月比1.9ポイント増、「中小企業」は45.5と同2.6ポイント減少した。また、「中小企業」のうち「小規模企業」は同1.5ポイント増の52.1に改善した。『東北』と比べた場合、「大企業」は6.9ポイント、「中小企業」は0.5ポイントそれぞれ上回った。				
業界別DI	前月と比較可能な9業界中、『製造』と『卸売』の2業界で改善し、『建設』など4業界で悪化、『金融』など3業界が横ばいで推移した。東日本大震災の復興需要により、『建設』は景気判断の分かれ目となる50台を維持しているが、『不動産』は住宅需要の低迷により、前月比25ポイント減と大幅に悪化した。				
先行き見通しDI	3カ月後は前月比3.3ポイント減の46.1、6カ月後は同0.3ポイント減の47.7、1年後は同2.5ポイント減の44.7にそれぞれ後退した。『全国』との比較では3指標全てで下回っており、震災復興需要の収束により先行きに対する不安感が窺える。				
概況	景気DIは前月比1.7ポイント減の47.7に悪化した。業界別では『建設』が東日本大震災の復興需要や平成28年8月に発生した台風10号による災害復旧工事の需要に支えられ景気判断の分かれ目となる50台を維持しており、景気全体を牽引している構図に変化は見られない。しかし、台風10号による災害復旧工事などの土木工事需要は限定的であり、人手不足の深刻化や中期的な震災復興需要の収束により、これまで県内景気を牽引してきた『建設』の先行きは不透明感が強まっているため、長期的には徐々に悪化する懸念が拭えない。				

【県別景気DI】

	順位 (前年同月順位)	回答数 (%)	1 '17	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '18	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
青森	45 (37)	92 47.4	42.4	42.2	41.8	44.9	43.5	44.9	46.2	45.8	46.1	45.8	45.7	47.2	44.9	▲ 2.3	45.8	46.4	45.3
岩手	36 (25)	81 50.6	44.8	45.5	45.6	47.0	46.3	46.1	48.6	47.4	47.8	45.5	48.4	49.4	47.7	▲ 1.7	46.1	47.7	44.7
宮城	34 (8)	160 42.0	46.7	46.2	46.7	46.8	46.4	45.1	45.5	45.5	45.7	47.0	48.7	48.2	47.9	▲ 0.3	49.6	48.2	45.3
秋田	42 (38)	65 44.2	42.2	40.8	44.2	41.7	43.8	45.1	46.3	45.5	45.8	46.4	45.5	47.1	46.4	▲ 0.7	48.7	45.4	42.6
山形	31 (42)	111 47.8	42.0	40.7	44.4	44.7	46.2	46.0	45.3	46.0	46.0	46.2	48.5	49.0	48.5	▲ 0.5	49.5	47.6	44.9
福島	44 (23)	125 42.8	44.9	44.2	44.2	44.6	45.1	45.3	43.7	43.2	44.7	44.4	45.1	46.1	45.5	▲ 0.6	47.1	46.3	42.9
東北	10 (7)	634 45.1	44.2	43.6	44.7	45.2	45.4	45.4	45.7	45.4	45.9	45.9	47.2	47.9	46.9	▲ 1.0	48.0	47.1	44.4
全国		10,161 44.0	45.2	45.4	46.2	46.5	46.5	46.8	47.6	47.7	48.4	49.1	50.0	50.9	51.1	0.2	52.1	51.4	50.0

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『東北』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(岩手県)】

	回答数	1 '17	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '18	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	0	50.0	50.0	50.0	66.7	66.7				66.7	66.7		66.7					
金融	3	50.0	41.7	27.8	50.0	41.7	38.9	50.0	38.9	50.0	44.4	44.4	44.4	0.0		44.4	50.0	55.6
建設	23	50.0	51.6	53.6	47.5	46.8	50.7	52.1	51.4	51.7	54.8	56.8	53.3	50.7	▲ 2.6	48.6	50.7	45.7
不動産	1	50.0	41.7	16.7	66.7	58.3	50.0	33.3		66.7	33.3		41.7	16.7	▲ 25.0	16.7	33.3	50.0
製造	18	49.2	50.8	45.8	52.6	53.3	52.6	54.9	51.6	49.0	49.1	53.5	57.1	58.3	1.2	56.5	57.4	52.8
卸売	12	30.2	29.8	38.1	33.3	35.9	37.2	38.9	32.1	38.9	31.0	36.1	33.3	34.7	1.4	34.7	34.7	36.1
小売	8	41.7	39.6	44.4	41.7	40.7	42.6	52.1	45.8	48.1	48.1	46.7	47.9	47.9	0.0	43.8	41.7	37.5
運輸・倉庫	5	44.4	41.7	46.7	50.0	46.7	43.3	43.3	53.3	56.7	46.7	46.7	53.3	46.7	▲ 6.6	43.3	43.3	43.3
サービス	9	47.2	52.1	45.2	52.8	45.8	37.5	40.7	50.0	37.5	35.4	36.7	43.3	40.7	▲ 2.6	40.7	46.3	38.9
その他	2	50.0	50.0	50.0	58.3	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	58.3	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(岩手県)】

	回答数 (%)	1 '17	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1 '18	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	14 17.3	45.6	47.6	46.2	52.6	50.0	51.2	56.4	56.4	56.9	56.4	59.0	56.4	58.3	1.9	51.2	47.6	45.2
中小企業	67 82.7	44.6	45.0	45.5	45.9	45.7	45.1	47.1	45.7	46.2	43.5	46.4	48.1	45.5	▲ 2.6	45.0	47.8	44.5
(うち小規模)	24 29.6	50.0	50.0	45.8	50.0	46.2	47.8	51.5	46.2	51.6	50.7	56.3	50.6	52.1	1.5	50.0	52.8	50.0
格差(大企業-中小企業)		1.0	2.6	0.7	6.7	4.3	6.1	9.3	10.7	10.7	12.9	12.6	8.3	12.8	4.5	6.2	▲ 0.2	0.7

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(岩手県)】

期間	2018年1月18日～1月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
160社	81社	50.6%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 盛岡支店
〒020-0021 盛岡市中央通2-1-21
東日本不動産盛岡ファーストビル8階
TEL 019-651-9926(代)

